

# Pride of Sports. Subaru Safety.

## Active Safety.

SUBARU 4WDを基本にした高度なアクティブセーフティ。

ドライバーの意のままに走り、曲がり、止まるという走りの基本性能と深くかかわるアクティブセーフティ。スバルは、SUBARU 4WDの高度な運動性能を磨き上げることで、いざという時の危険回避をドライバーが冷静な判断のもとに行えると考えている。



HIDロービームランプ

太陽光に近い光を放ち、ハロゲンの約2倍の光量と約65%の消費電力で約3倍の寿命を実現する。光軸調整機能付。  
(メーカー装着オプション)



モジュールワイパー

左右のアームを一体構造とすることで高い剛性を実現。高速走行時でも安定した拭拭性能を確保することができる。運転席側は高速時の浮き上がりを抑えるフィン付。

走りの楽しさを求めて高めた  
NEW STiのリニアな  
ハンドリング特性やブレーキ性能  
そして高度な走行安定性が、  
アクティブセーフティに  
大きな役割を果たすのである。



外気温表示モニター

凍結など路面状況の予測に役立つ外気温表示。昼間も見やすいバックライト付の液晶パネルをメーター内に設置している。

## Passive Safety.

衝突エネルギーを効果的に分散・吸収する独自のフレーム構造。

BOXER(水平対向エンジン)を縦置きにしたレイアウトは、衝突時の衝撃吸収効果が高いフロントサイドフレームをバンパー前端から後席足元まで左右対称にストレートに伸ばすことが可能である。NEW Ageインプレッサでは、フルラップ前面衝突はもちろん、オフセット前面衝突においても優れた安全性を目指し、このサイドフレームの下に、さらに長さの異なるサブフレームを配置する独自のフレーム構造を採用。前面からの衝突エネルギーをコントロールしてより効果的にエネルギーを吸収する。また、エンジン全高が低い水平対向エンジンは、衝突時にエンジンがフロア下に降下しやすい構造のため、クラッシュパルススペースをより有効に使うことができる。



新環状力骨構造ボディ

- 新環状力骨構造
- サイドフレーム
- サブフレーム

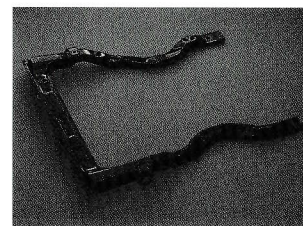
全方位衝突安全を目指す「新環状力骨構造ボディ」。

強い構造を持つピラー(柱)とボディ側面をリング状につないで、キャビン全体を強化したスバル独自の「新環状力骨構造ボディ」。

NEW Ageインプレッサでは、側面衝突と変形の大きいオフセット衝突の安全性をさらに強化することで、あらゆる方向からの衝撃に対して、世界トップレベルの衝突安全性能を実現している。

衝突安全に備えた最新の安全装備。

前面衝突時に作動して乗員を保護するプリテンショナー&ロードリミッター付シートベルトとデュアルSRSエアバッグを標準装備。さらに、より確実な固定が可能なISO FIX<sup>\*1</sup>対応スバル純正チャイルドシート<sup>\*\*2</sup>を装着可能である(リヤ左右席)。



サブフレーム

サイドフレームの下に取り付けることでオフセット前面衝突時の衝撃吸収を効果的に行う。この複雑な形状は、ハイドロフォーミングによる最新の工法を採用することで可能となった。



デュアルSRSエアバッグ

SRSエアバッグは運転席・助手席に標準装備。エアバッグを内蔵したステアリングホイールは、しっかりと手に馴染みスポーティなデザインのMOMO社製の本革巻を採用している。

SRS=Supplemental Restraint System(補助拘束装置) お子様は必ず後席に乘坐してください。またチャイルドシートは後席に装着してください。このSRSエアバッグについては安全上ご注意いただきたい項目があります。必ず車両の取扱説明書をお読みください。なお、SRSエアバッグは衝突時の衝撃が弱い場合は作動しないことがあります。※1:ISO FIX=ISO(国際標準化機構)規格のチャイルドシート固定方式。※2:使用できるのはインプレッサ用として許可を受けたチャイルドシートのみです。詳しくは販売店におたずねください。